（中国乙**09**）
日本脳炎発生推移
＝ 2023年03月度 ＝

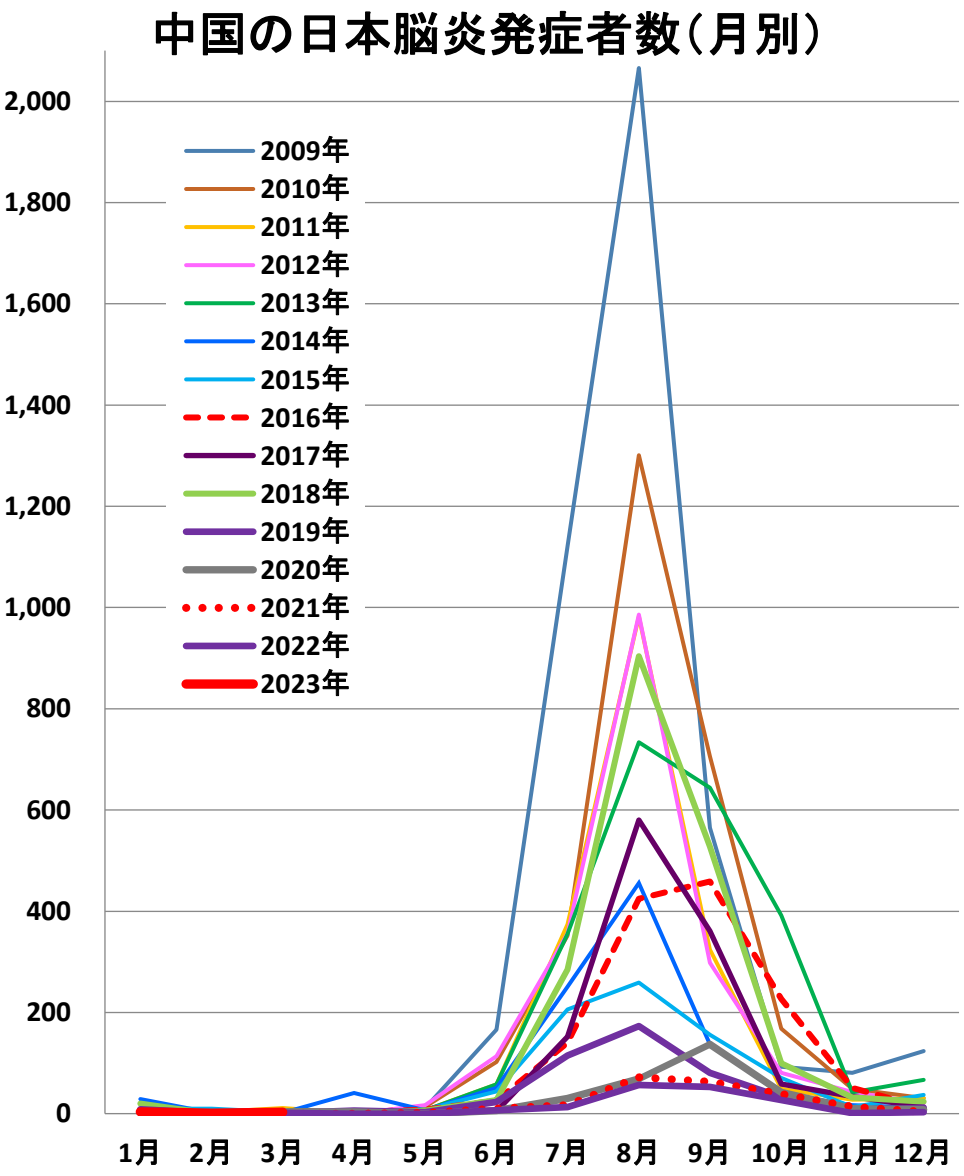
発表:2023年04月27日天津CDC

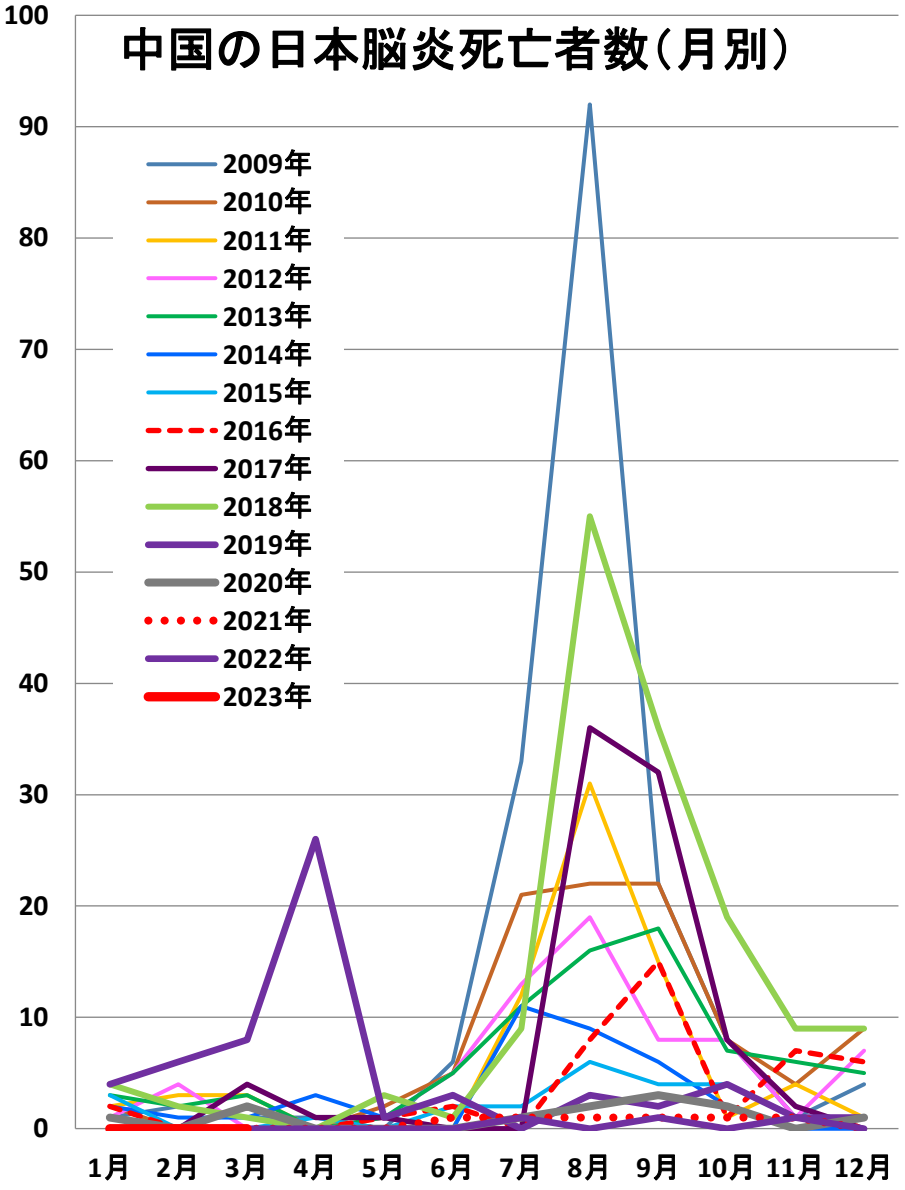
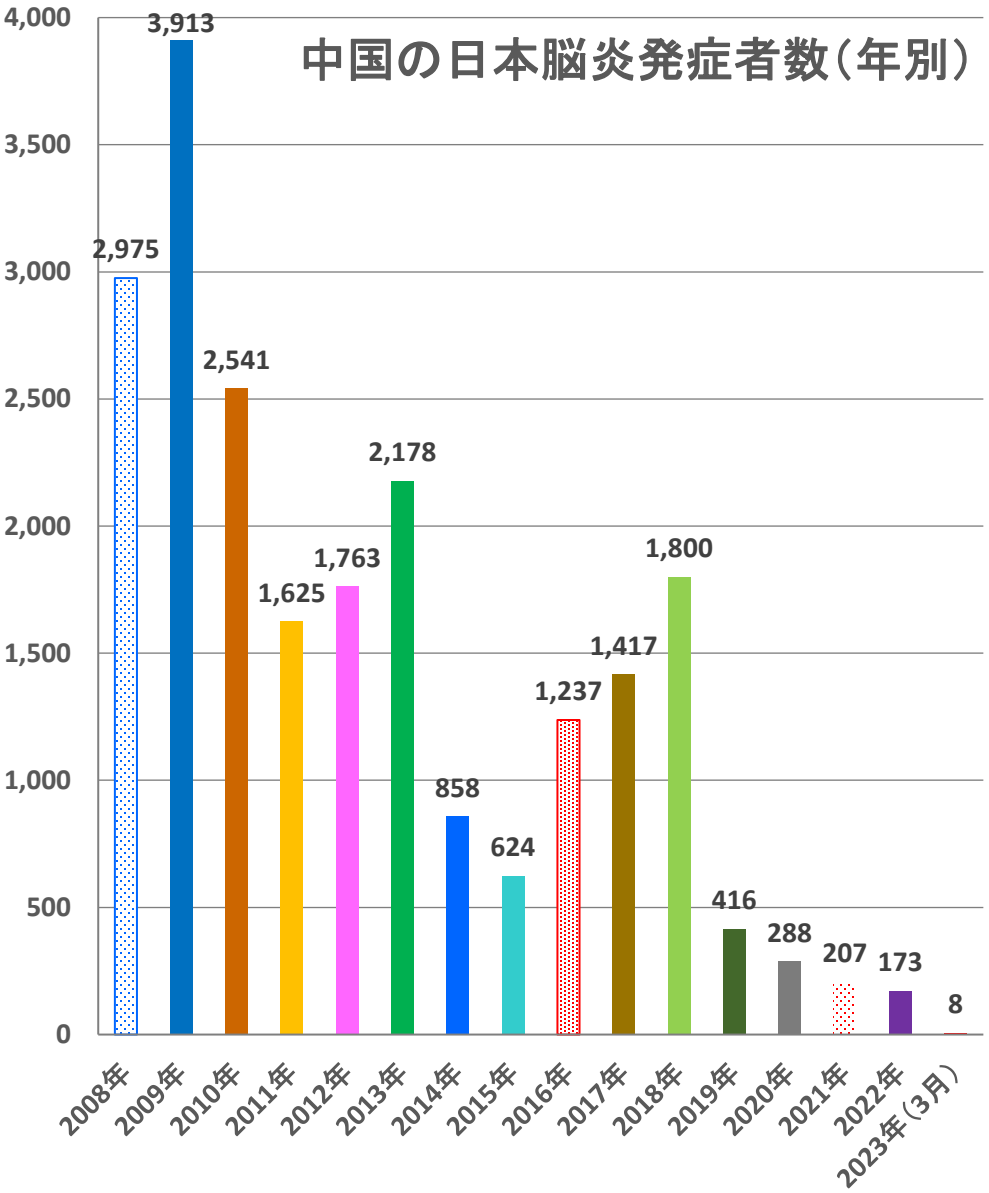
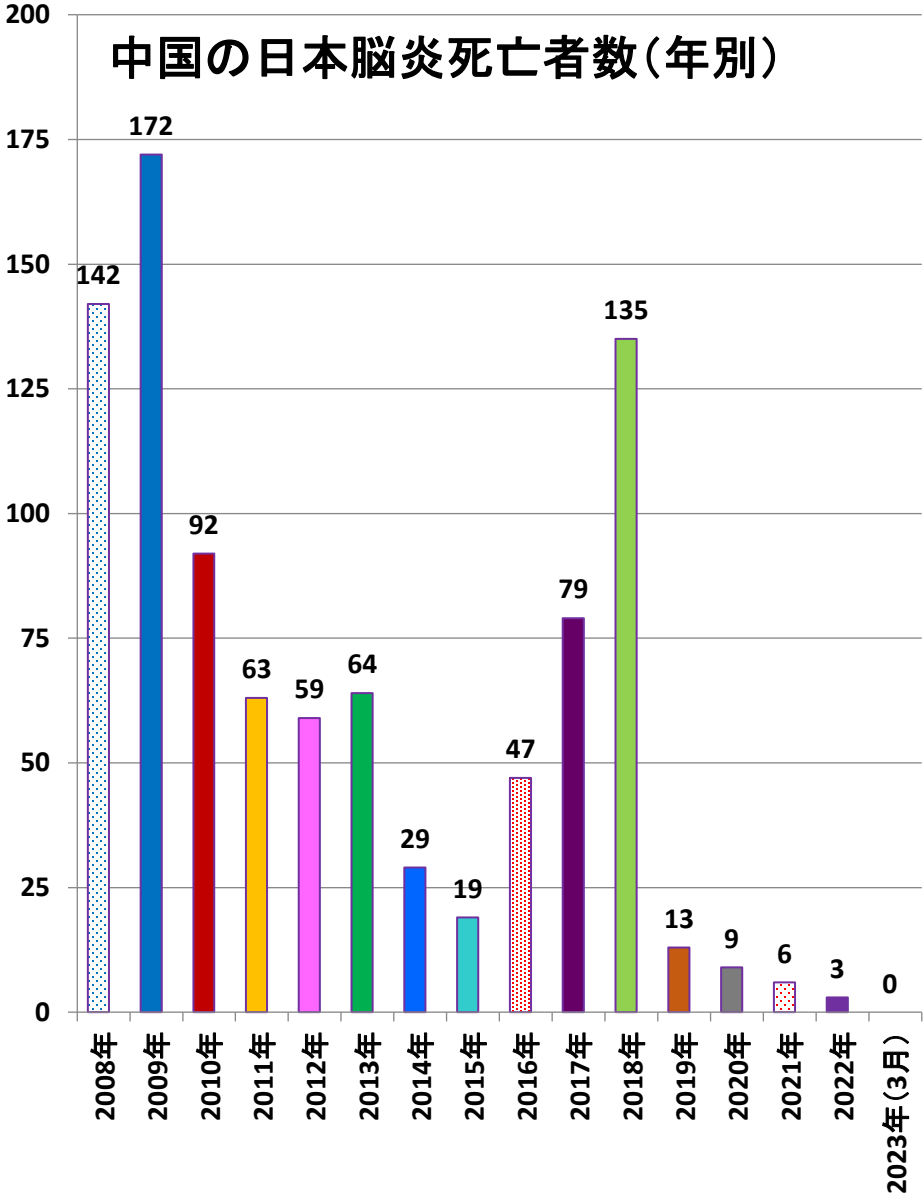
作成:2023年05月07日
日中医療衛生情報研究所

日本脳炎（B型脳炎）

- 中国の日本脳炎（B型脳炎）は、蚊が媒介する病気ということから暑い夏（特に8月）に多くなっている。
- 2015年の発症者数は、819名となり2008年以後では、過去最小を記録したが、、
- 2016年は、前年2倍超の1237人、
- 2017年は、1417人と若干の増加を示し、
- 2018年は、1800人と一旦爆発的に増加するも、
- 2019年は、416人と激減、
- 2020年も、288人、
- 2021年は、207人、
- 2022年は、173人（速報ベース）に。

乙09：日本脳炎（B型脳炎）





乙09：日本脳炎（B型脳炎）